

# てんじょう さくらびと 天上の桜人 須美ちゃんは名探偵!?

浅見光彦シリーズ番外

内田康夫財団事務局・著

文庫判: 372ページ

出版社: 光文社

発売日: 2025年4月10日



## 〈『天上の桜人 須美ちゃんは名探偵!?' とは〉

浅見家のお手伝い・須美ちゃんとしてお馴染みの吉田須美子が活躍する浅見光彦シリーズ番外『須美ちゃんは名探偵!?' シリーズ第5弾。

須美子が日常の中に潜む小さな謎や疑問を、名探偵・浅見光彦に負けない名推理(?)で解き明かす、ほのぼののミステリーです。

今回は東京都北区を舞台に、桜の花に纏わる謎の、連作短編三編を収録しています。

※浅見光彦倶楽部主催のイベントで使用了掌編とは同名の別物です。

## 〈あらすじ〉

### ●「虹の桜」

「ニジノサクラを一つくださいな」。病に倒れた祖父のため、500円玉を握りしめ、吉田須美子の友人、小松原育代が営む生花店にやって来た少女・美桜はそう言った。須美子は「虹の桜」が何かを探ることになる。果たして美桜は病床の祖父に虹の桜を届けることができるのか――。

### ●「花筏」

母親の死が原因で九年もの間、父親と仲違いし離れて暮らすことになった莉子。舞台上でオフィーリアの役を演じることになった莉子は、父親に何かを伝えるため、舞台に父親を招待し、あることを依頼する。須美子と育代はその舞台を一緒に見ていたが――。

### ●「天上の桜人」

雨が降っても毎年同じ日に桜を見に出掛ける老人・久吉。忙しい須美子に代わり、自称助手の育代とその彼・日下部は、飛鳥山公園で調査を開始する。どうやら久吉は石を拾っていたようだ――。

## 〈登場人物〉

**吉田須美子 (よしだ すみこ)** …… 浅見家のお手伝い。新潟出身。遠縁にあたる先代ばあやの推薦で、高校を卒業した春から東京・北区にある浅見家に住み込みで働く。感動屋で涙もろい。

**浅見光彦 (あさみ みつひこ)** …… 言わずと知れた名探偵。本業のルポライターの傍ら様々な難事件を解き明かすが、浅見家においては、いつまでも居候扱いのうだつの上がない次男坊。

**小松原育代 (こまつばら いくよ)** …… 北区の商店街で生花店「花春」を営む。須美子とは気の置けない間柄で、須美子のことを名探偵だと思い込んでいる。